

## ライチ便り No. 22

～福岡広州ライチ倶楽部会報 2013年12月号～

<http://lychee-club.jp/>

時間が飛ぶように過ぎていき、今年も残すところ2週間余となりました。

来年は1979年5月の福岡広州友好都市締結から35周年の記念の年です。元気に年を越して新しい年を迎え、<sup>うま</sup>午年には私たちのライチ倶楽部を一層活気あるものにしましょう。

### 豚まんを100個作りました！

第7回目となった今年の飲茶会は10月18日（金）に行いました。

今回も福新楼の総料理長王和雄さんのご指導をいただき、「手軽に買える材料で本格的な中華を」と考えてくださったメニューの青椒牛肉糸、酢豚、エビチリと、参加者からの要望で豚まんの4種を作りました。日頃家で作っている料理ばかりでしたが、さすがにプロ。素晴らしい技を幾つも教えていただきました。

25人分だから5人分のレシピの5倍量と単純に計算したのですが、5人分で20個となっていた豚まんは、何と100個も作ることになり、蒸し器を総動員しても間に合わないというハプニングもありました。



懇親会には、9月に行われた「日中未来のこども100人の写真展覧会」事務局から西日本新聞の高倉さんとボランティアの中国人留学生2人が参加してくださり、福岡展の経緯を報告してくださいました。

## 企業会員による初めての広州訪問が実現しました

広州モーターショー会期中の11月27日～30日、トヨタ自動車九州(株)、(株)九電工と当倶楽部の事務局を置かせていただいている博多港ふ頭(株)の3社6人で訪問団を組み、企業会員による初めての広州訪問が実現しました。



一行はダイナミックで活気あふれるモーターショーを見た翌日、南沙区の广汽トヨタ工場も視察しましたが、この機会にライチ狩り訪問時にいつもお世話になっている“福岡マフィア”の一員で南沙区の指導者である劉建偉さんを訪ねることにしました。

劉さんは一行を南沙区の若い副区長霍陽さんに引き合わせてくださり、また環境と渡り鳥保護のために人工的に造られた大規模な湿地公園にも自ら案内するなど、大変暖かく歓待してくださいました。

同時期に福岡市の中園副市長一行や博多港振興協会の人々も広州を訪問していたので、一緒に広州市人民代表大会常務委員会を表敬訪問して、官民一体の友好都市活動をアピールしました。



**「 皆さまどうぞ良い年をお迎えください！ 」**

- 
- \* 当倶楽部のHPとブログを開設しました。標記のアドレスに是非アクセスして下さい。
  - \* 未納の方は、今年度会費の振込をお願いします。個人：5000円 団体：一口10000円です。
  - \* 会報を送付するのは電子メールが便利です。メールアドレスをお持ちの方は是非お知らせください。 連絡先：[y-chiba.naga@hb.tp1.jp](mailto:y-chiba.naga@hb.tp1.jp) または [info@lychee-club.jp](mailto:info@lychee-club.jp)